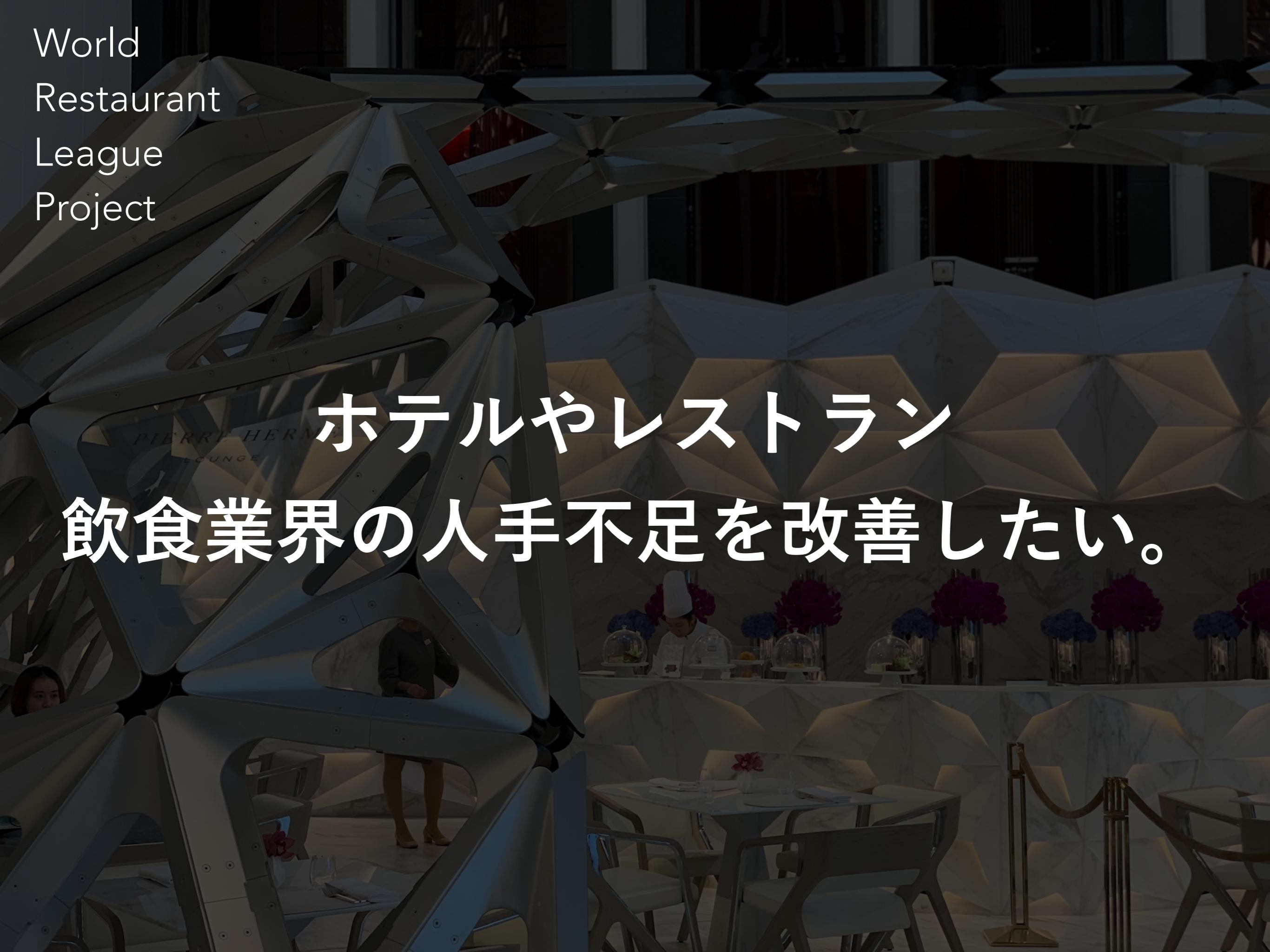


World Restaurant League Project

Maison fondée en 2019
Sapporo-Hokkaido



World
Restaurant
League
Project



ホテルやレストラン
飲食業界の人手不足を改善したい。

World
Restaurant
League
Project

CHAPTER

01

人手不足

人手不足の背景

①

①世界の人口推移

1987年⇒50億人

2015年⇒73億人

およそ30年で**約1.5倍**！

②日本の人口推移

1987年⇒1億2210万人

2015年⇒1億2710万人

なんと500万人増！

③日本の生産人口推移

1995年⇒8717万人

2015年⇒7592万人

約13%減少…！

④宿泊・飲食サービス

就業人口

2002年⇒396万人

2015年⇒393万人

World

Restaurant

League

Project

人手不足の背景

②

KEY WORD

高い離職率

KEY WORD

報酬

KEY WORD

働き方改革

KEY WORD

東京オリンピック

KEY WORD

大阪万博とIR

KEY WORD

高い離職率

■高い離職率

就業3年以内の離職率は50%にのぼる

■長時間労働

1日12時間拘束は当たり前

■少ない休日

さらに土日祝日・年末年始などが休めない

■波のあるシフト勤務

ホテルであれば朝食勤務で朝4時起き

予定が立てられないことも普通

World
Restaurant
League
Project

KEY WORD

報酬

■低賃金

決して高くない金銭的報酬～平均年収300万円程度

■長い下積み

知識や技術を習得するために長い年月を要する

■見えないやりがい

キャリア形成・ステップアップが不透明

夢が持てず

KEY WORD

働き方改革

■働き方改革の功罪

2017年～業界にも押し寄せた働き方改革の大きな波

■変わらぬ組織マインド

成果主義の組織運営・旧態依然としたヒエラルキー

■オペレーションシステム

一部を除きテクノロジーへの投資が遅れているのが実情

大きな企業では個人へ重石

■現状

今のところは悪循環かつ離職者も加速しているが少しづつ課題解決のための芽は育ってきている

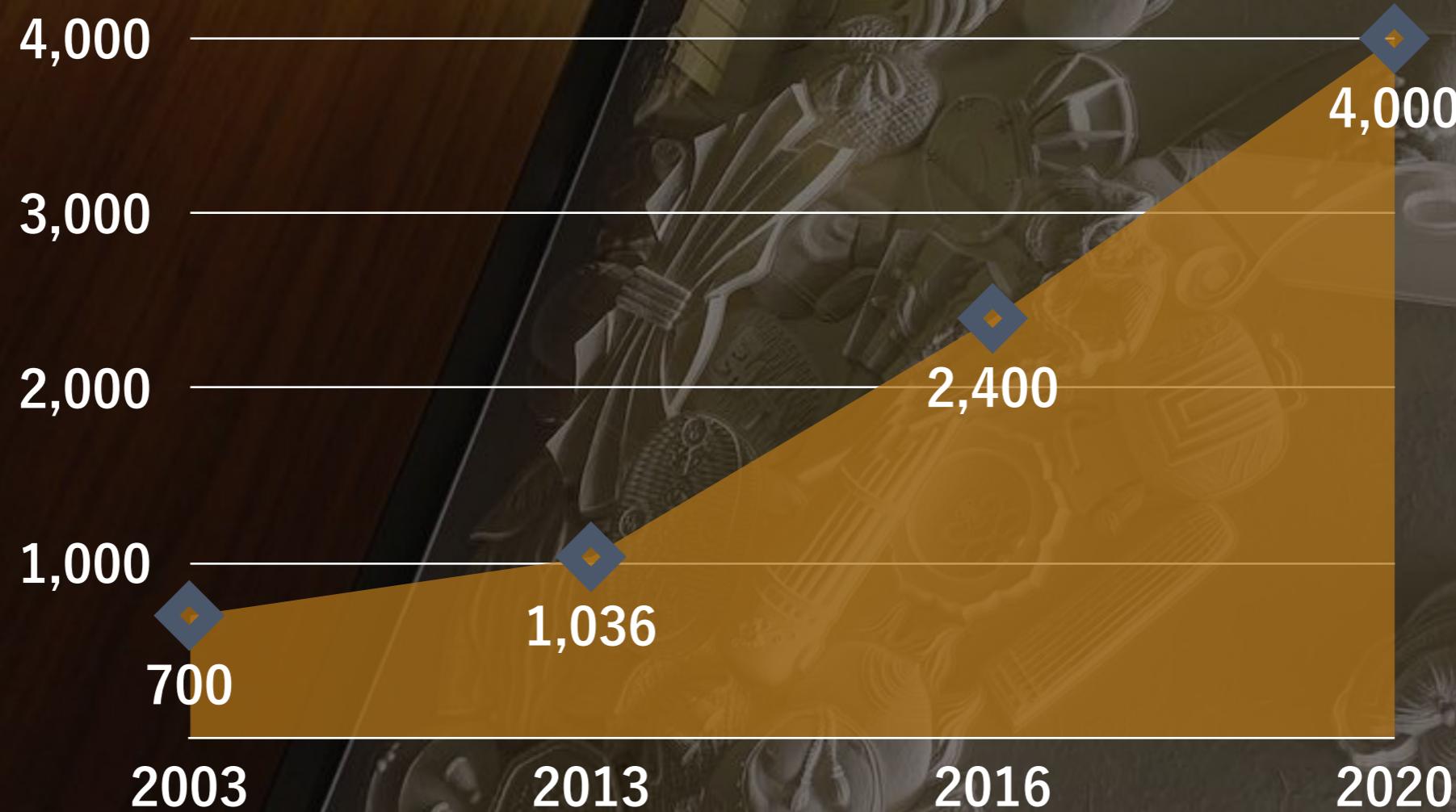
KEY WORD

東京オリンピック

■訪日外国人旅行者数の増加

2020年東京オリンピックを控えインバウンド急増

訪日外国人旅行者数推移（万人）



KEY WORD

大阪万博とIR

■拡大する観光産業と訪日外国人旅行者数

2025年大阪万博と各地でカジノを中心としたIR（統合型リゾート）展開



World
Restaurant
League
Project

CHAPTER

02

課題解決

World

Restaurant

League

Project

課題解決のためのキーワード

KEY WORD

ダイバーシティとエコシステム

KEY WORD

複業推進

KEY WORD

ブロックチェーンとヒト

KEY WORD

ダイバーシティとエコシステム

■ ダイバーシティ（多様性の採用）

外国人労働者や障がいをもった人・老人力を活かし
労働時間を再分配

■ やりたい！好き！を採用する

『好きなことばかりやってられると思うな！！』から
脱却し個人のパフォーマンスを引き上げるため
マインドチェンジ『好きなことだけで生きていく』

■ エコシステム

少ない人的資源を最大限に活かす組織づくり
専門的な知識や技術をより早く習得できるワークショップ

KEY WORD
複業推進

■複業推進

働き方改革でうまれた時間を再投資に充てる
金融商品か？それとも好きな仕事か？

■複業サポート

少しずつ複業推進の法整備やインフラ整備も進んできている
なか選択肢はまだ少ない

■自分の得意なことを活かせる場所さがし

知らない仕事を副業として選択するには勇気が必要
でもこの仕事がもっと手軽に他の場所できたら？

KEY WORD

ブロックチェーンとヒト

■AI

AIを活用したマッチングサービスや
アプリケーションの展開 [Uber Eats] [taimee] など

■ブロックチェーン

今まで誰かが行なったレストランサービスの価値は見えなかった
人やお店をノードとしたコミュニティを形成してトークンを発行
素晴らしいサービスをしていても評価されてこなかった人を救う

■空き時間の活用

働きたいときにもっと手軽に働くことができる環境

■ヒト検索

誰が働いているか？誰に働いてもらいたいか？
AIやロボットが多く仕事を担う時代になるからこそ
ヒトの仕事の価値を再定義していく

World
Restaurant
League
Project

PART
03

プロジェクト概要

World Restaurant League Project

働き手と働いてもらいたいお店を
繋げるマッチングサービス

働き手の個性や能力・経験値が可視化された
フォーマットづくり

学生・就活生への訓練サポート
専門知識・技術の承継

助け合い補い合いながらヒトの流動性と
飲食業界の仕事の価値を高めていくプラットフォーム

働き手と働いてもらいたいお店を 繋げるマッチングサービス

■働き手は誰か？

会社員・学生・主婦をはじめ多くの同業者にフォーカス

■働いてもらいたいお店とはどこか？

固定費として人件費を抱えられない小規模店舗や
事業拡大をめざす飲食事業者 段階的にはホテルも視野

■背景

一つの企業が多くの従業員を占有できなくなる時代

人材の流動性を高めてシェアしていく

■課題

就業規則や競業禁止義務等 法務・税務に係る諸事項

働き手の個性や能力・経験値が可視化され
評価に基づいた変動制報酬のフォーマット



現在の時給

1,000円

■飲食経験年数

15年

■経験職種

和食調理

フランス料理サービス

バーテンダー

■資格

ソムリエ

■技能

■特性

フットワークが軽く何でもできる

空気を読まない

学生・就活生への訓練サポート

専門知識・技術の承継

■教育・人材育成

- ・企業が一人を採用し投資対効果を得られるまで3年
 - ・就業3年以内の離職率が50%にのぼる
- ⇒第三者機関の役割としてのコミュニティで徹底サポート
就業アドバイスを行い、現在の企業では行うことが
難しい教育・育成分野を担う。外国人留学生を中心に
アプローチをし、専門学校や大学、業界に関する機関
へ拡大していく。

■各分野のプロフェッショナルによるワークショップ

専門知識や技術を短期間で落とし込みをする（合宿等）

助け合い補い合いながらヒトの流動性と
レストランの仕事の価値を高めていくプラットフォーム

■助け合い補い合うコミュニティ

ヒエラルキーの少ない独立した相互扶助『おたがいさま』

■企業が人材を占有・管理できる時代は一旦終わり
中央管理型ではなく自律分散型（DAO）へ

■人材の流動性を高めて再分配していく
再分配することで人材不足を緩和

■収入や税務・法務における複雑な分野もサポート
流動性を高めた時に生まれる課題を一つずつ解決

■ヒトが担うレストランの仕事の価値を高めて世界へ
世界にはすでにたくさんの舞台となるホテルや飲食店がある

World Restaurant League Project

Maison fondée en 2019
Sapporo-Hokkaido

2030年、子どもたちの憧れの職業～レストランマン